



リフォームコンシェルジュ® のリフォームアイデア

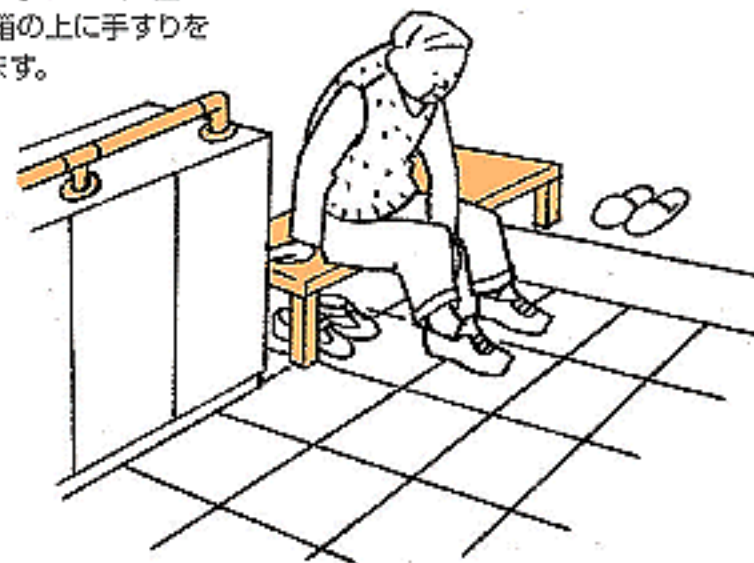
バリアフリーリフォーム

お年寄りから子どもまで安全快適に暮らせる
バリアフリーのアイデアを紹介します。



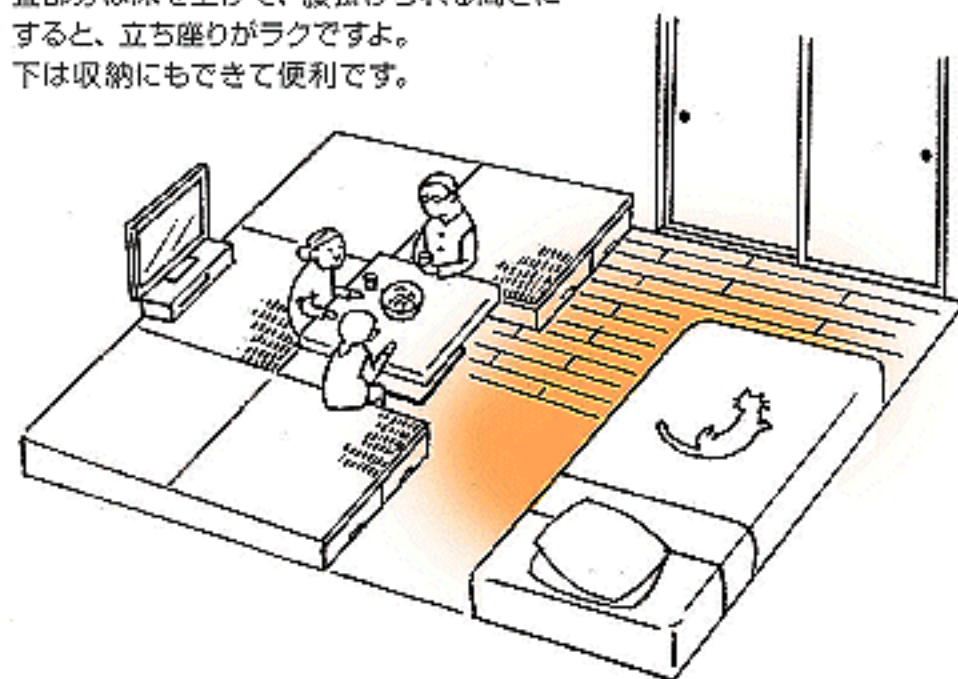
③ 玄関にベンチをつくる

玄関のたたきと上がりかまちをつなぐようにベンチを設置すると、立ち座りの負担が軽くなります。さらにベンチ下に階段はく靴を収納できると便利。また、広さの関係で手すりの設置が難しい場合は、靴箱の上に手すりをつける方法もあります。



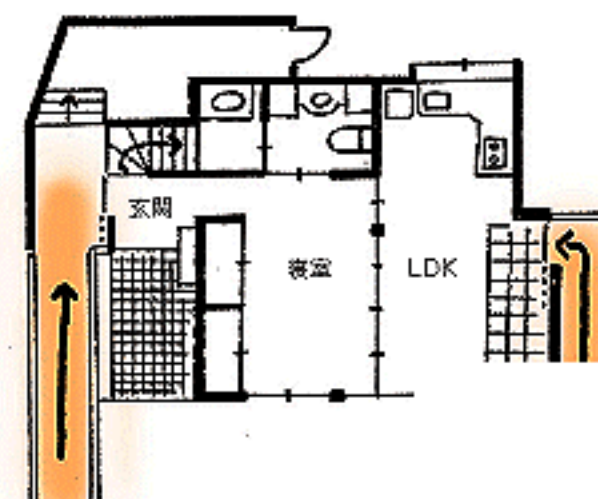
④ 和室を半分フローリングにする

介護などでベッドの置き場所が必要になった場合、和室を半分だけフローリングにする方法があります。畳部分は床を上げて、腰掛けられる高さにする、立ち座りがラクですよ。下は収納にもできて便利です。



⑤ 階段に、座って使える手すりを付ける

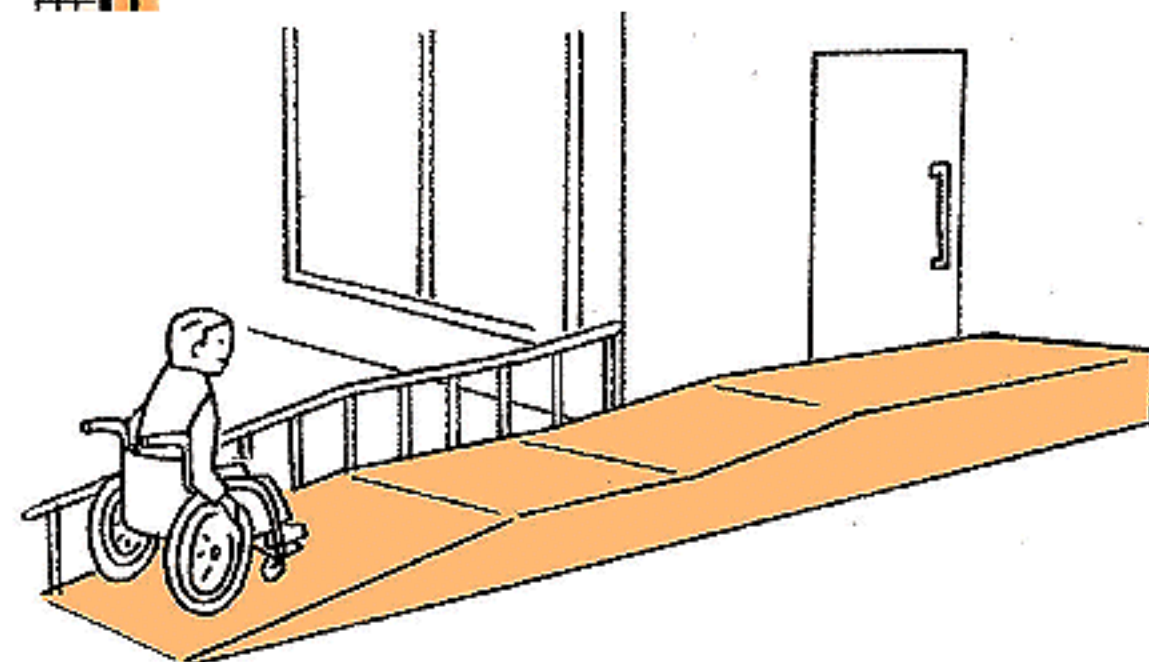
階段を上り下りするに必要な手すり。使う人に合わせて設置することが大事です。例えば、座った状態で移動する人には、ジグザグの手すりを付けましょう。反対側に立って使う手すりを付けておくのもいいですね。



玄関、リビングいずれからも出入りできるスロープを設置すると、外出時のストレスを減らせます。

① 車いすで外出できるスロープをつくる

車いすを使用する人がいるお宅なら、外周りにもスロープを付けるといいですね。玄関だけでなく、普段いる居室側にも付けると、外出しやすくなりますよ。



② 断熱して室温を快適にする

夏の暑さや冬の寒さは、高齢者にとって大きな負担です。障子を断熱サッシに変えたり、床に断熱加工を施すことで、暑さや寒さを軽減でき、冷暖房の効率もアップします。また、家中であまり温度差がないように保つこともポイントです。さらに、湿度を管理することも大切。調湿機能のある「エコカラット」を壁に張るのも有効です。

